



平成23年5月6日

各位

会社名 伊藤ハム株式会社
代表者名 取締役社長 堀尾 守
(コード番号 2284 東・大)
問合せ先 取締役常務執行役員
管理本部長
石井 隆
(電話 0798-66-1231)

平成23年3月期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成22年11月5日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。また当社は、平成23年3月期決算におきまして下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	454,000	2,700	3,200	2,000	8.20
今回修正予想(B)	456,000	2,500	3,800	500	2.05
増減額(B-A)	2,000	△200	600	△1,500	—
増減率(%)	0.4	△7.4	18.8	△75.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	452,453	2,090	3,290	1,292	5.27

修正の理由

売上高は前回予想を上回る見込みですが、営業利益については、価格面で厳しい販売状況が続いており前回予想を下回る見込みです。また、経常利益は、持分法投資利益の増加等により予想を上回りましたが、当期純利益については、構造改革の実行や東日本大震災による影響等に伴う特別損失が膨らんだことから、前回予想を下回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 特別損失の計上の内容

<連結>

(1) 減損損失の計上

当社は、平成23年3月期決算において減損損失38億円（連結）を計上いたします。

これは、平成23年1月31日に公表した当社船橋工場の閉鎖による減損損失8億円のほか、当社子会社の生産拠点及び賃貸不動産について、当該資産から得られる将来キャッシュフローの回収可能性を検討した結果、固定資産の減損処理を行ったことによるものです。

(2) 地震による災害損失の計上

平成23年4月12日に公表しました東日本大震災の当社グループへの影響につきましては、たな卸資産の廃棄や固定資産等の修理により、地震による災害損失11億円（連結）を計上いたします。

<個別>

子会社における希望退職及び減損処理による特別損失の計上に伴って、当社個別決算において貸倒引当金18億円を計上いたします。

以上